

秋旻

原民喜

青空文庫

一人の少年は硫酸を飲んで、袴を穿いて山に行き松に縊ったが、人に発見されて、病院で悶死した。一人の少年は友達と夜行列車に乗つてゐて、「この辺は単線か、複線か。」と尋ねてゐたが、一寸の隙にブリツヂから飛込んで昏倒し、その上を別の列車が轢いて行つた。もう一人の少年は、「今夜は見ものだよ。」と謎のやうなことを云つてゐたが、その夜彼の部屋の窓には何時までも煌々と燈が点いてゐて、翌朝ガスでやられてゐた。――

次々に奇怪な死に方が彼等の周囲で起つたので、次第に凄惨な気分が彼等を圧しかけた。三人は巫山戯ながら的のない散歩を続けてゐたが、とうとう道に迷つて何処へ出るのやから見当がなくなつた。すると何時の間にか空の半分が妙に明るく、半分が暗澹とした、秋の不思議な光線の配合があつた。さむぎむと霧きりふアスファルトのむかふに、明るい賑やかな一角がぼつんと盛り上つてゐて、ともかく、そこには憩へる場所がありさうだった。

青空文庫情報

底本：「普及版 原民喜全集第一巻」芳賀書店

1966（昭和41）年2月15日初版発行

入力：蔣龍

校正：伊藤時也

2013年1月24日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

秋旻

原民喜

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>